

大阪公立大学工業高等専門学校 産学連携推進会

「2025年度 総会」資料

2025年8月26日

大阪公大高専 地域連携テクノセンター
(産学連携推進会事務局)

2024年度 活動報告

■ 2024年度 総会

- ・ 日 時： 2024年8月23日（金） 14:30～16:00
- ・ 形 式： 対面、オンライン併用
- ・ 出席者： 会員19名、教職員12名
- ・ 講演会： さくらインターネット(株) 前佛 雅人 氏
「産学連携でデジタル人材を育成」
～急速な社会変化に対応する当社の取組み～」

※ 総会終了後、食堂に於いて交流会を実施



■ 会員向けセミナー

(2025年度リニューアル予定)

① 技術実践セミナー：

実施日	タイトル	形式	講師	参加者
2024/12/12	非接触式レーザースキャナーのご紹介と活用例について	対面	エネルギー機械コース 中津先生	会員 5名 教職員 4名
2025/02/05	AI入門講座 ～「Teachable Machine（機械学習）を体験してみよう」	対面	知能情報コース 土井先生	会員 7名 教職員 2名
2025/06/12	「生成AI×Excel」～身近なExcel業務から始めるAI活用～	対面	知能情報コース 和田先生	会員 9名 教職員 2名

② 教養セミナー：

実施日	タイトル	形式	講師	参加者
2025/02/18	「公立中学校の運動部活動の地域移行」の波紋 ～全国的に学校内での部活動縮小が進む中、今後の影響などに	オンライン	一般科目 橋爪先生	会員 1名 教職員 8名
2025/03/08	「交流分析（TA）のご紹介と活用法について」～ 職場や家庭での人間関係を円滑にするための自己分析 ～	オンライン	一般科目 松井先生	会員 1名 教職員 5名

■ 企業見学会（高専2年生向け）

（次年度も継続）

■ 実施期間 2024年8月23日（金）～9月11日（水）

■ 実施目的

- ①企業の行っている事業や仕事内容の理解を深める
- ②所属コースで学ぶ内容が、企業の事業にどう活かすことができるかを考える

■ 参加学生 2年生 160名

■ 見学受入企業（23社） ※うち産学連携推進会 会員企業20社



■ 海外インターンシップ

(次年度も継続)

企業名	国	実施期間	学生 人数
(株)川金コアテック	ベトナム	8/18(日) ~ 8/24(土)	2名
抱月工業(株)	ベトナム	8/19(月) ~ 8/25(日)	2名
ロックエンジニアリング(株)	タイ	8/18(日) ~ 8/24(土)	2名

※参加学生のコメント（抜粋）：

- 日本にいたるだけでは感じることの出来ない、文化の違いを感じる事が出来た。特に、現地の人とのコミュニケーションによって得られる情報は、日本とは違った視点であり、とても良い経験となった。
- 海外に行くことへの抵抗を払拭することが出来たことが一番良かった点です。文化の違いや価値観の違いは、実際に海外の人と話すことで鮮明に感じる事が出来たと共に、幅広い視野を持つことができるようになったと思う。この経験により、海外で働くことに消極的にならず、将来の可能性を拡げることが出来たと思う。
- ベトナムという国や、金属加工業、また日本への理解が大きく深まり、学べる事が非常に多かった

■ 経営者による特別講義（高専4年生向け）

■日 時

2024年9月25日（水）10時～12時20分

（次年度も継続）

■目 的

各社の企業理念やオンリーワン技術等をじっくり聴くことで、中堅企業が我が国のものづくりに大きく貢献していること等について知見を広げる。また、起業されたOBの体験等を聞き、今後のキャリア形成を考える一助とする。

■参加学生

4年生 120名

■出講企業

3社（産学連携推進会 会員企業）



< 参加した学生のコメント（一部抜粋） >

- ・ 高専OBの起業家の話を聞いたことで、お金の知識や友達の必要性がわかった。
- ・ いろいろな視点から就職について考えることができ、興味深かった。
- ・ 色々なこの講義でしか聴けない情報知ることができて、興味深かった。
- ・ これまでのキャリアで経験したことをたくさん話ししていただいたので、タメになった。
- ・ 全く内容の違う企業の方針、アドバイスを短時間で複数聞けて、とても貴重な時間になった

■ 学内インターンシップ (次年度も継続)

<栗原木工(株)> 造作家具創造における現状と デジタルトランスフォーメーション

- ・参加学生 3年生 3名
- ・達成目標
 - ①木材の性質を読み取る知識・スキルを身につける。
 - ②手加工の技術とDX加工を融合させる知識・スキルを身につける。
 - ③身につけた知識・スキルをもとに製品を製作(アウトプット)できる。
- ・実習期間 2024年5月～2024年12月
- ・最終報告会 2024年12月20日(金)



■活動全体を通した参加学生の感想：

- 「専攻コース以外の体験が出来て、興味・関心の領域が広がった」
- 「学校では学ぶことが難しい社会実装の一端を体験できた」
- 「企業活動の一端に触れることで、仕事についての理解が深まった」
- 「自分の進路を検討する上で参考になった」

■ 企業研究セミナー

(次年度も継続)

- ・日 時 2024年12月16日(月)、17日(火) 13時～17時30分
- ・主 催 一般財団法人大阪労働協会
- ・実施目的 就職活動の開始前に学生が企業情報を調べる機会とする。
- ・参加学生 3、4年生、専攻科1年生 2日間で延べ494名
- ・参加企業 176社 (うち産学連携推進会 会員企業22社)

(次年度、名称変更して継続)

■ 学生と企業が共に考えるインターンシップ説明会

- ・日 時 2025年3月3日(月) 9時00分～10時30分
- ・実施目的 学生はインターンシップに対する心構え等を養う。
企業は学生アンケートを受けて、インターンシッププログラムを検討する機会とする。
- ・参加学生 3年生 116名
- ・出講企業 6社 (産学連携推進会 会員企業)



■課題解決型学習 PBL2（Project Based Learning）

（継続実施中）

①実施概要

2025年4月から、本校が新規に実施する4年生の「課題解決型学習（PBL2）」において、推進会会員の中から協力企業を募集の上、下記の活動を実施する。

①テーマ課題の提案

②学生に対し、技術アイデアの創出と市場化を目的としたアイデアソン形式のプロジェクトでの指導、助言、成果物の評価および講評を行う

②これまでの経緯

- ・ 2025.1月 推進会企業への協力募集
- ・ 2025.2月 協力企業 3社の決定
- ・ 2025.3月 各社との詳細すり合わせ、協定書の締結
- ・ 2025.4月 講座スタート

**推進会会員企業にも
聴講をご案内予定！！**

③今後の予定

- ・ 2025.9月 中間発表会
- ・ 2026.1月 最終発表会 （いずれも詳細は別途ご案内）
- ・ 2026.3月 ピッチコンテスト（大阪公立大学にて）

■課題解決型学習 PBL2 (Project Based Learning)

※2025_PBL2 テーマ一覧

	テーマ	テーマ提供企業	中間発表会_会場
1	機械で、いろいろな材質、太さのひもを 「蝶々むすびさせる」には？	株式会社 カネカ	特別教室 (教養棟3階)
2	会話可視化技術を活用した教材と教育 プログラムの開発	ハイラブル株式会社	メカトロニクス 実験室4 (専門棟1-4階)
3	AIによるマンガ作品自動創作ツール開発	株式会社 フォーラムエイト	図書館2階 大ホール
4	メタバースとAIを活用したバーチャル オフィスの業務アシスタント機能開発	株式会社 フォーラムエイト	図書館2階 大ホール
5	デジタルシティを活用したスマート シティシステムの検討	株式会社 フォーラムエイト	図書館2階 大ホール

■課題解決型学習 PBL2 中間発表会

9/17 (水)「課題解決型学習 PBL2」中間発表会 開催の件

大阪公立大学工業高等専門学校
地域連携テクノセンター長
中田 裕一

平素より本校の産学連携活動にご支援を賜り、厚く御礼申し上げます。

標題の件、本校 4 年生による「課題解決型学習 PBL2」中間発表会 を開催いたしますので、下記内容にてご案内させていただきます。

ご多忙の折とは存じますが、ご都合つくようでしたらご来校の上、ぜひ学生からの中間発表やポスター展示をご覧いただき、忌憚のないコメントなど頂戴できれば幸いです。

何卒、よろしくお願い申し上げます。

記

■日時： 2025 年 9 月 17 日 (水) 13:05 ～ 14:40

■場所： 大阪公立大学工業高等専門学校 (詳細は別紙ご参照)
(大阪府寝屋川市幸町 26-12)

■開催形態： 対面のみ

※今回の中間発表会は教室が分散するため、Zoom 配信なし。
後日、産学連携推進会の HP で「ダイジェスト版動画」をアップする予定です。

2025年度からの主な変更事項 について

1. 会計年度の変更及び2025年度の寄附金の扱い
2. 「グローバル化推進」のための支援
3. 「教育の高度化」を推進する活動への支援
4. 会員向けセミナーの見直し（リスキリング教育）

1. 会計年度の変更及び2025年度の寄附金の扱い

【現状の会計年度】 当年 8/1～翌年 7/31まで。



【変更（案）】

- ・「2025年度」 2025.8.1～2026.3.31 とする。
- ・「2026年度以降」 2026.4.1～2027.3.31 とする。



※2025年度は「8か月」となるため、寄附金の受付を
いったん停止した上で、2026年4月から再開したい。

2. 「グローバル化推進」のための支援

・これまで産学連携推進会会員企業による「海外インターンシップ」の学生の旅費支援（1人最大15万円）を行ってきたが、新たに高専が主体となって案内する「海外留学」に参加する学生に対して「**2万円/1人**」の支援金を支給するため、**50万円**を予算として積み立てる。



■支援対象となる活動

1. 海外インターンシップ（渡航費の支援）（継続）

産学連携推進会_会員企業の「海外拠点（工場）」などで5日間以上の就業体験を実施する際に、学生の往復航空運賃を支援する。（1人最大15万円）

2. 海外短期留学（新規）

トビタテ！留学JAPAN、NZポリテクニック短期研修、豊
橋
技科大ペナン校研修など（1人2万円）

■新たに支援対象となる海外短期留学の概略

■トビタテ！留学JAPAN：

- ・官民が連携して実施する留学支援制度。
世界で活躍できるグローバルリーダーの育成を目的としており、留学費用の一部について返済不要の奨学金が支給される。
- ・留学先や期間、現地での探究活動など、留学計画のすべてをセルフプロデュースするという点が大きな特徴。
- ・書類審査（一次審査）、二次面接を経て採択決定。

■オタゴ・ポリテクニク、NZ・ポリテクニク短期研修：

- ・NZのポリテクニク（実践的な職業教育を中心に行う国立の高等教育機関）での短期研修。
神戸高専と合同で、春休みに実施。
- ・ホームステイをしながら、午前中は英会話、午後は英語を用いての専門授業や実習を行う。
- ・教員の付き添いあり。

■豊橋技科大ペナン校研修：

- ・豊橋技科大主催、全国の高専3,4年生（16名）および豊橋技科大生（16名）を対象としたペナン校での研修。
- ・国際企業の見学や講演を通じて産業の国際化を学ぶとともに、現地大学との交流や英会話実践、ハッカソンへの参加を通じて英語力と課題解決力を高める。
世界遺産や歴史的建築物を巡る異文化フィールドワークもあり。
- ・ペナン国際空港にて集合解散。（航空券の予約は各自で）

■過去の参加人数など

項目	2023年度		2024年度		2025年度		
	トビタテ！ 留学JAPAN	オタゴ・ポリテクニク 短期研修	トビタテ！ 留学JAPAN	オタゴ・ポリテクニク 短期研修	豊橋技科大 ペナン校研修	トビタテ！ 留学JAPAN	NZ・ポリテクニク 短期研修
実施期間	8月27日～9月16日	2024年 3月7日～3月22日	① 8月17日～9月9日 ② 8月17日～9月12日 ③ 8月25日～9月23日	2025年 3月5日～3月21日	2025年 8月17日～8月30日	① 8月9日～9月1日 ② 8月9日～9月28日	未定
渡航先	アメリカ サンディエゴ	ニュージーランド ダニーデン	アメリカ ① フォートワース ② バークレー ③ ボストン	ニュージーランド ダニーデン	マレーシア ペナン	アメリカ ① ニューヨーク エストニア ② タリン	ニュージーランド ハミルトン？
参加者数 (応募者数)	1 (1)	15 (内2名不参加) (26)	3 (3)	16 (22)	0 (0)	2 (2)	16名前後 募集予定
参加費 (1人あたり)	トビタテ支給金 留学準備金 25万円 奨学金 16万円 全額を負担するものでは ない	約68万円	トビタテ支給金 留学準備金 25万円 奨学金 16万円 全額を負担するものではない	約70万円	研修費 25万円 航空運賃 10-25万円	トビタテ支給金 留学準備金 ①235万円 奨学金 ①16, ②12万円 全額を負担するものではない	

■グローバル化推進積立金（海外インターンシップ積立金）の状況

① 2024年度（実績）

積立金	2,000,000	22年度_150万、23年度_50万
ロックエンジン分	215,180	
抱月工業分	153,160	
川金エンジン分	195,500	
使用実績	563,840	
残高	1,436,160	…(A)

②2025年度の見込み（8月渡航予定）：

積立金	1,436,160	2024年度からの繰越金
ロックエンジン分（2人）	300,000	15万×2人
抱月工業分（3人）	450,000	15万×3人
	750,000	…(B) MAX金額で

※2025年度末_残高予想 686,160 (A)-(B)

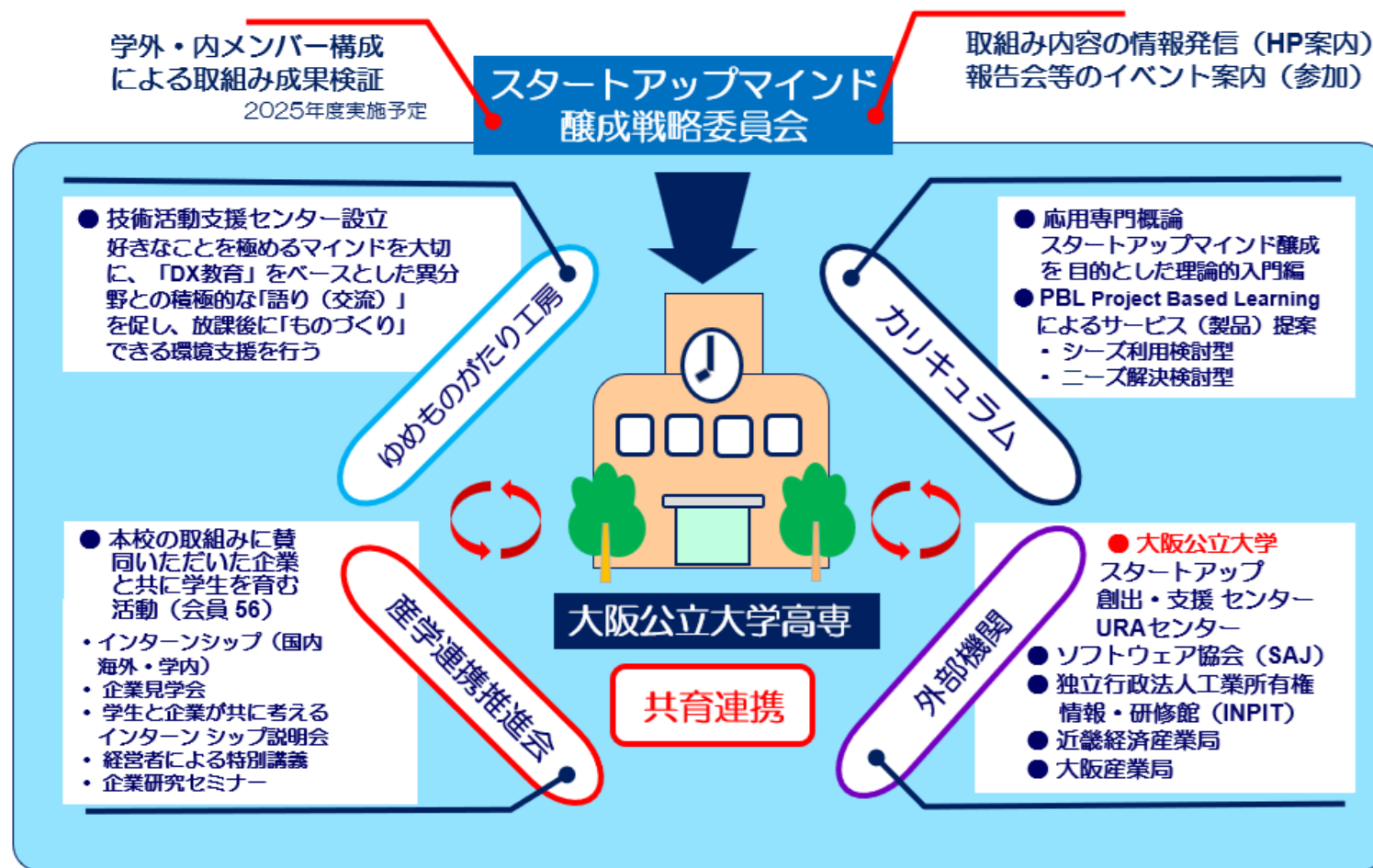
2025年度積立額 500,000円

積立残高 1,186,160円

3. 「教育の高度化」を推進する活動への支援

・本校学生の「スタートアップマインド醸成」や「テクノロジーに係る深い取り組み」を推進することを目的として、新たに「**5万円／件**」を上限とする支援金を支給するため、**70万円**を予算として積み立てる。

スタートアップマインド醸成についての取組み概要



■支援対象となる活動

1. 課外活動

ロボコン、プロコン、DCON、ゆめものがたり工房
利用などへの活動支援

2. 学内インターンシップ

(2025年度2社)

3. PBL (Project Based Learning 課題解決型学習)

PBL1 (3年生)

PBL2 (4年生) (2025年度3社 5テーマ)

4. 会員向けセミナーの見直し（リスクリング教育への対応）

	2024年度	2025年度
教養セミナー	年2回実施	 個別のリスクリング教育として統合 ・会員企業にテーマを募集の上、調整予定
技術実践セミナー	年3回実施	

テーマ（案） 3次元CAD活用、業務でのAI活用、Pythonプログラミング など

※個別リスクリング教育（テーマ募集型）の運用（案）

- ①会員企業から、個別にリスクリング教育のリクエストを頂く
- ②高専側で以下を個別に検討する。
 - ・カリキュラム（案）
 - ・実施可能な教員や、実習機材の手配
 - ・費用（有償・無償）
 - ・実施時期や講座の回数など

**ご意見をお聞かせ
ください！！**

- ③会員企業へ実施（案）のご提示（必要に応じて内容の修正）
- ④リスクリング教育の実施

大阪公立大学工業高等専門学校 産学連携推進会 会員各位

←

←

「リスクリング教育（セミナー）ご要望ヒアリング」について

←

大阪公立大学工業高等専門学校

地域連携テクノセンター長

中田 裕一

←

平素より本校の産学連携活動にご支援を賜り、厚く御礼申し上げます。

←

さて標題の件、従来から実施しております「産学連携推進会 会員向けセミナー」を
今後「個別のリスクリング教育」としてリニューアルを予定しております。

←

つきましては実施に向けて、会員企業のみなさまに「ご要望内容」などをお聞き
できればと考えております。

←

貴社社員を対象とした「リスクリング教育（セミナー）」のご要望がございましたら、
お手数ですが、下記フォームにて、お声をお聞かせいただければ幸いです。

←

高専側にて、実施の可否や日程（案）、有償の場合の金額（案）などを検討の上、
個別にご提示させていただければと存じます。

←

以上、よろしくお願い申し上げます。

←

記

←

■入力フォーム：<https://forms.office.com/r/PLj3rwSUNg>

産学連携推進会「リスキリング教育」ご要望ヒアリング

貴社の社員を対象にした「リスキリング教育（セミナー）」のご要望がございましたら、その内容などをお聞かせください。

※ 高専で対応可能な領域（例）【3次元CAD活用、業務でのAI活用、Pythonプログラミング】など

※ 高専側で実施の可否や日程（案）、有償の場合の金額（案）などを検討の上、個別にご提示させていただきます。

※ **入力締切 2025年9月30日（火）中**

* 必須の質問です

1. メールアドレス *

2. 貴社名 *

3. 所属・役職 *

4. お名前 *

リスキリング教育（セミナー）のご要望
（ジャンルや具体的な内容、希望日程、

5. ご要望内容など *

/07/17 9:50

産学連携推進会「リスキリング教育」ご要望ヒアリング

教育（セミナー）の実施形態のご希望はございますか？

※ 「1社研修（単独開催）」の場合は、原則「有償（受益者負担）」となります。

6. 実施形態のご希望 *

1 つだけマークしてください。

☐ 「1社教育（単独開催）」を希望する

☐ 「他の企業との合同実施」でも可

☐ その他: _____

7. ご質問等がございましたら、ご記入ください

2025年度 事業計画（案）

■産学連携推進会 2025年度 事業計画（案）

運営会議	8月5日	総会提出議題の検討 事業進捗状況の確認など
総会	8月26日	2025年度 事業計画／予算の審議 講演会・意見交換会
課題解決型学習 PBL2（4年生）	4月～3月	学生に対し、技術アイデアの創出と市場化を目的としたアイデアソン形式のプロジェクトでの指導、助言、成果物の講評を行う。 2025.10月 に次年度の参加企業を募集予定
学内インターンシップ [°]	5月～12月	企業主導による課題探求型教育インターンシップ [°] 栗原木工(株)と抱月工業(株)で実施 2025.11月 に次年度の参加企業を募集予定
2年生向け 企業見学会	8月18日 ～ 9月12日	専門コースに配属後の2年生向けキャリア教育 見学先での体験を各専門領域での学びに活かす。
海外インターンシップ [°]	8月18日 ～ 8月23日 8月31日 ～ 9月13日	海外の製造拠点や現地事情を知ることで、学生のグローバル化を支援 ベトナム／抱月工業(株)とタイ／ロックエンジニアリング(株)で実施 2025.12月 に次年度の参加企業を募集予定 ²⁶

■産学連携推進会 2025年度 事業計画（案）

経営者による学生への特別講義	9月24日	経営者などを講師に迎えた4年生向け特別講義。経営理念や業界動向などを直接お聞きする。
企業研究セミナー	12月15日～ 12月16日	就職活動の開始前に、学生が企業情報を調べる機会とするため実施（本校体育館にて） 2025.9月頃、参加企業の募集（大阪労働協会より）
3年生向けインターンシップガイダンス	3月2日	企業のインターンシッププログラムを説明いただき、学生側の興味と知見を高める。
リスキングセミナー	随時	会員企業から、個別にリスキング教育のリクエストを頂き、実施案を個別に検討する。
技術相談	随時	無料で技術相談を随時受付
生産技術アドバイザーの派遣	随時	教員の兼業で対応（有償）